



2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年2月13日

上場会社名 ステラケミファ株式会社
コード番号 4109 URL <https://www.stella-chemifa.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋本 亜希
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 中島 康彦
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 06-4707-1512

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	23,311	17.5	2,284	25.6	2,537	32.3	1,707	2.9
2023年3月期第3四半期	28,270	4.2	3,068	12.8	3,750	4.7	1,658	47.5

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 2,756百万円 (16.4%) 2023年3月期第3四半期 2,368百万円 (27.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	141.98	
2023年3月期第3四半期	134.42	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	57,641	44,813	77.3	3,705.18
2023年3月期	55,471	43,162	77.3	3,568.67

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 44,566百万円 2023年3月期 42,875百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		30.00		30.00	60.00
2024年3月期(予想)		60.00		85.00	145.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,300	8.7	2,800	20.3	2,450	43.7	1,650	27.7	137.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	13,213,248 株	2023年3月期	13,213,248 株
期末自己株式数	2024年3月期3Q	1,185,204 株	2023年3月期	1,198,814 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	12,023,615 株	2023年3月期3Q	12,341,012 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想の利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信「添付資料」2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における国内経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和され、景気は緩やかな持ち直しの動きが見られたものの、欧米を中心とした金融引き締めを背景とした経済の減速懸念や円安の継続、世界情勢の緊迫化など、依然として先行きが不透明な状況が続いています。

このような環境のもと、当社グループは国内外の情報通信産業を中心に、顧客のニーズに基づいた多種多様なフッ化物製品の供給を行うとともに、特殊貨物輸送で培った独自のノウハウに基づいた化学品の物流を担う事業展開を行ってきました。

当第3四半期連結累計期間の業績におきましては、半導体部門について、半導体市況悪化に伴い出荷量が減少したことに加え、工業用フッ酸部門や一般製品部門等の出荷量が減少した結果、売上高は233億11百万円（前年同期比17.5%減）となりました。

利益面におきましては、売上高の減少を受け、営業利益は22億84百万円（同25.6%減）、経常利益は25億37百万円（同32.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、主に高純度薬品事業におけるリチウムイオン二次電池用の添加剤の生産設備に係る減損損失を特別損失に計上した結果、17億7百万円（同2.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は297億29百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億14百万円（3.9%）増加しました。主な要因は、現金及び預金が16億32百万円増加し、受取手形及び売掛金が5億1百万円減少したことによるものです。固定資産は279億11百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億55百万円（3.9%）増加しました。主な要因は、有形固定資産が10億15百万円増加したことによるものです。

この結果、当第3四半期連結会計期間末における資産合計は576億41百万円となり、前連結会計年度末に比べ21億70百万円増加しました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の流動負債は74億80百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億13百万円（15.9%）減少しました。主な要因は、設備関係電子記録債務が4億98百万円、未払金が4億48百万円、買掛金が3億59百万円、それぞれ減少したことによるものです。固定負債は53億47百万円となり、前連結会計年度末に比べ19億32百万円（56.6%）増加しました。主な要因は、長期借入金が11億15百万円増加したことによるものです。

この結果、当第3四半期連結会計期間末における負債合計は128億28百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億18百万円増加しました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は448億13百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億51百万円増加しました。主な要因は、為替換算調整勘定が10億円、利益剰余金が6億12百万円、それぞれ増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は77.3%（前連結会計年度末は77.3%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、2023年5月9日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,097	16,730
受取手形及び売掛金	7,069	6,567
電子記録債権	41	27
商品及び製品	2,124	2,043
仕掛品	1,701	1,666
原材料及び貯蔵品	1,671	1,749
その他	924	958
貸倒引当金	△14	△13
流動資産合計	28,615	29,729
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,567	8,714
機械装置及び運搬具（純額）	4,527	4,559
土地	5,467	5,467
リース資産	165	152
建設仮勘定	1,833	2,486
その他（純額）	2,063	2,260
有形固定資産合計	22,625	23,640
無形固定資産		
その他	261	178
無形固定資産合計	261	178
投資その他の資産		
その他	3,970	4,092
投資その他の資産合計	3,970	4,092
固定資産合計	26,856	27,911
資産合計	55,471	57,641

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,469	1,109
電子記録債務	799	624
短期借入金	1,920	2,000
1年内返済予定の長期借入金	932	1,033
未払金	1,322	873
未払法人税等	384	82
賞与引当金	387	189
役員賞与引当金	36	—
設備関係電子記録債務	1,069	570
その他	573	998
流動負債合計	8,894	7,480
固定負債		
長期借入金	1,070	2,185
役員退職慰労引当金	34	25
株式給付引当金	121	138
退職給付に係る負債	950	959
資産除去債務	689	716
その他	548	1,321
固定負債合計	3,414	5,347
負債合計	12,309	12,828
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,829	4,829
資本剰余金	8,793	8,797
利益剰余金	30,904	31,517
自己株式	△2,991	△2,957
株主資本合計	41,536	42,186
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	42	82
為替換算調整勘定	1,296	2,297
その他の包括利益累計額合計	1,339	2,379
新株予約権	48	—
非支配株主持分	238	247
純資産合計	43,162	44,813
負債純資産合計	55,471	57,641

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	28,270	23,311
売上原価	22,252	18,200
売上総利益	6,017	5,110
販売費及び一般管理費	2,949	2,826
営業利益	3,068	2,284
営業外収益		
持分法による投資利益	561	—
デリバティブ評価益	—	74
補助金収入	28	12
為替差益	279	221
その他	78	116
営業外収益合計	947	425
営業外費用		
支払利息	21	17
持分法による投資損失	—	148
デリバティブ評価損	240	—
その他	4	6
営業外費用合計	266	172
経常利益	3,750	2,537
特別利益		
固定資産売却益	9	14
持分変動利益	—	104
投資有価証券売却益	1,258	—
新株予約権戻入益	—	48
特別利益合計	1,267	167
特別損失		
固定資産廃棄損	454	172
固定資産売却損	0	—
減損損失	1,926	426
特別損失合計	2,380	598
税金等調整前四半期純利益	2,636	2,106
法人税等	1,283	408
四半期純利益	1,353	1,698
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△305	△8
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,658	1,707

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	1,353	1,698
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△20	39
繰延ヘッジ損益	△46	—
為替換算調整勘定	867	854
持分法適用会社に対する持分相当額	213	163
その他の包括利益合計	1,014	1,058
四半期包括利益	2,368	2,756
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,608	2,747
非支配株主に係る四半期包括利益	△239	9

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	高純度薬品	運輸	計		
売上高					
外部顧客への売上高	24,700	3,453	28,153	116	28,270
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	2,561	2,561	176	2,738
計	24,700	6,014	30,714	293	31,008
セグメント利益	2,619	441	3,060	16	3,077

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理事業、自動車整備事業を含んでいます。

2. 報告セグメントの利益または損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,060
「その他」の区分の利益	16
セグメント間取引消去	△8
四半期連結損益計算書の営業利益	3,068

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「高純度薬品」セグメントにおけるリチウムイオン二次電池用の添加剤について、今後の事業計画を見直した結果、増産を目的として保有している有形固定資産(建設仮勘定)を減損損失として特別損失に計上しています。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては1,926百万円です。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	高純度薬品	運輸	計		
売上高					
外部顧客への売上高	20,059	3,127	23,186	124	23,311
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	2,342	2,342	193	2,535
計	20,059	5,469	25,528	318	25,847
セグメント利益	1,964	317	2,281	13	2,294

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理事業、自動車整備事業を含んでいます。

2. 報告セグメントの利益または損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,281
「その他」の区分の利益	13
セグメント間取引消去	△10
四半期連結損益計算書の営業利益	2,284

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「高純度薬品」セグメントにおけるリチウムイオン二次電池用の添加剤の既存生産設備について、足元の市場環境および生産状況を勘案した結果、当面の稼働見込みが著しく低下したことから遊休資産として取り扱うこととし、当第3四半期連結累計期間において、426百万円を減損損失として特別損失に計上しています。